

**情報通信システム、ディスプレイ及びデジタルメディアに関する補足資料**

\*1 セグメント情報及び営業利益(損失)は、日本基準に基づいて作成しています。

**1. 情報通信システム**

(1) 売上高・営業利益(損失) \*2 \*3 (単位：億円)

	2004年度第1四半期		2005年度第1四半期	
		前年同期比		前年同期比
売上高	4,804	107%	4,529	94%
ソフト/サービス	1,866	99%	1,904	102%
ハード	2,938	114%	2,625	89%
営業利益(損失)	56	-	231	-

\*2 2003年4月1日に、全てのハードディスクドライブ事業を、子会社の日立グローバルストレージテクノロジーズ(日立GST)に統合しました。日立GSTは、2003年1月1日に営業を開始した12月決算会社であり、3月決算会社である当社の2005年度第1四半期決算においては、日立GSTの2005年1-3月の数値を計上しています。

\*3 各製品等の数値は、情報通信システムセグメントの内部取引相殺除去後の数値です。

(2) 製品別売上高内訳 \*2 \*3 (単位：億円)

	2004年度第1四半期		2005年度第1四半期	
		前年同期比		前年同期比
売上高	4,804	107%	4,529	94%
ソフト/サービス計	1,866	99%	1,904	102%
ソフト	363	98%	344	95%
サービス	1,503	99%	1,560	104%
ハード計	2,938	114%	2,625	89%
ストレージ *4	1,528	118%	1,529	100%
サーバ *5	205	72%	164	80%
PC *6	300	102%	239	80%
通信ネットワーク	349	118%	312	89%
その他	556	137%	381	69%

\*4 ディスクアレイサブシステム、ハードディスクドライブ等

\*5 汎用コンピュータ、UNIXサーバ等

\*6 クライアントPC、PCサーバ等

(3) SAN/NAS ストレージソリューション事業 (単位：億円)

	2004年度第1四半期		2005年度第1四半期	
		前年同期比		前年同期比
売上高	620	100%	630	102%

## (4)ハードディスクドライブ事業 \*7 \*8 \*9

連結決算上の計上時期 (出荷時期)		2004年度第1四半期 (2004年1-3月)		2005年度第1四半期 (2005年1-3月)	
			前年同期比*15		前年同期比
売上高	円(億円)	1,126	146% (108%)	1,108	98%
	米ドル(百万ドル)	1,051	162% (120%)	1,053	100%
営業利益(損失)	円(億円)	70	- (-)	115	-
	米ドル(百万ドル)	65	- (-)	109	-
出荷台数(万台) *10		1,090	158% (118%)	1,340	122%
民生・ 情報機器	1.8/2.5 インチ *11	630	178% (113%)	630	100%
	3.5 インチ *12	350	119% (119%)	430	124%
サーバ *13		90	226% (135%)	70	78%
エマージング *14		25	388% (388%)	208	842%

連結決算上の計上時期 (出荷時期)		2005年度第2四半期 (2005年4-6月) *16	
			前年同期比
売上高	円(億円)	1,124	108%
	米ドル(百万ドル)	1,037	110%
営業損失	円(億円)	129	-
	米ドル(百万ドル)	120	-
出荷台数(万台) *10		1,390	145%
民生・ 情報機器	1.8/2.5 インチ *11	650	110%
	3.5 インチ *12	420	191%
サーバ *13		70	66%
エマージング *14		250	551%

\*7 各数値は内部取引を含んでいます。

\*8 2002年12月31日にIBM社のハードディスクドライブ事業を買収し、2003年1月1日から、子会社日立グローバルストレージテクノロジーズ(日立GST)としました。日立GSTは、12月決算会社であり、3月決算会社である当社の2005年度第1四半期決算においては、日立GSTの2005年1-3月の数値を計上しています。また、2003年4月1日付で当社が従来から有していたハードディスクドライブ事業を日立GSTに統合していますが、統合以前の日立のハードディスクドライブ事業の2003年1-3月の数値は、当社の2003年3月期決算に計上しています。

\*9 日立GSTは米ドルでの決算を行っており、円での数値は為替影響を含んだ換算値です。

\*10 出荷台数は10万台未満を四捨五入しており、エマージングのみ1万台未満を四捨五入しています。

\*11 民生機器向け(1.8インチ)、ノートPC向け(2.5インチ)等

\*12 デスクトップPC及び民生機器向け(3.5インチ)等

\*13 ディスクアレイサブシステム及びサーバ向け(3.5インチ)等

\*14 携帯型情報機器向け(1インチ)、車載向け(2.5インチ)等

\*15 前年同期比の( )内の数値は、前年同期の統合以前の日立のハードディスクドライブ事業と日立GSTの事業の売上高、営業利益(損失)及び出荷台数を合算した数値との比較です。

\*16 2005年4-6月のハードディスクドライブ事業の実績は、当社の2005年度第2四半期(2005年7-9月)に計上されます。

## 2. ディスプレイ

(1) 売上高・営業利益(損失)

(単位: 億円)

	2004年度第1四半期		2005年度第1四半期	
		前年同期比		前年同期比
売上高	661	124%	473	72%
営業利益(損失)	31	-	49	-

(2) 液晶売上高

(単位: 億円)

	2004年度第1四半期		2005年度第1四半期	
		前年同期比		前年同期比
売上高	600	128%	400	67%
大型	275	106%	150	55%
中小型	325	155%	250	77%

## 3. デジタルメディア

主要製品の出荷台数 \*17

(単位: 万台)

	2004年度第1四半期		2005年度第1四半期	
		前年同期比		前年同期比
光ディスクドライブ *18	1,600	123%	1,800	113%
プラズマディスプレイ *19	8	200%	8	100%
プロジェクションテレビ	7	78%	7	100%

\*17 1万台未満を四捨五入しており、光ディスクドライブのみ100万台未満を四捨五入しています。

\*18 日立LGデータストレージ(HLDS)は12月決算会社であり、3月決算会社である当社の2005年度第1四半期決算においては、HLDSの2005年1-3月の数値を計上しています。

\*19 プラズマテレビ及びプラズマモニターの合計値。

以上